

ヨド大型倉庫 補助ドア 組立説明書

梱包組合せ表

梱包番号	梱包数
LPH2-1851	1
SO2-5231	1

●施工前にこの組立説明書を必ずお読みください。

1 前準備

補助ドアを取り付ける部分の胴縁・水切りは下図の通り現場カット、調整をしてください。

また補助ドアを取り付ける部分と、その対面のブレースは取り付けません。

胴縁

下から3本目までを下図の寸法でカットします。

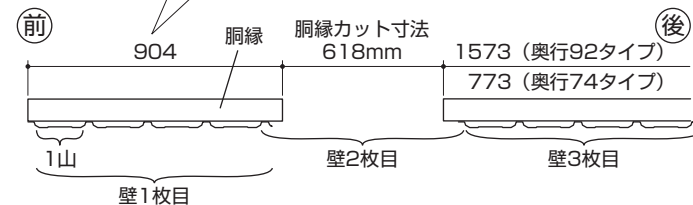


注意 胴縁の本数は機種によって異なりますが、カットする本数は同じです。

【平面図】前から2枚目の壁に取り付ける場合

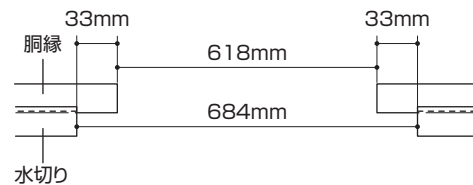


ポイント 取り付け位置を壁1枚ずらす場合はこの寸法から+800mm、1山分ずらす場合はこの寸法から200mmずらした寸法になります。



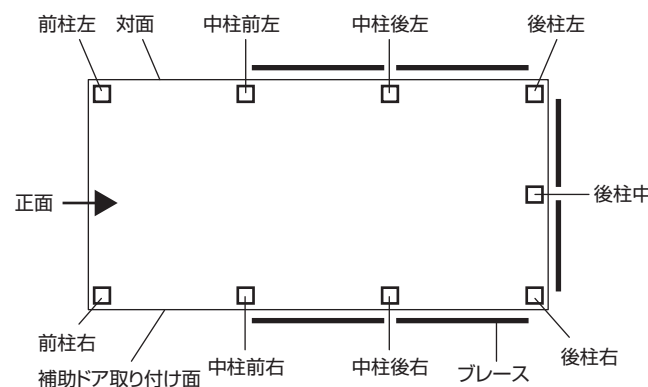
水切り

胴縁先端から33mm短くなる位置に水切りの先端が合うようにカットします。



ブレース

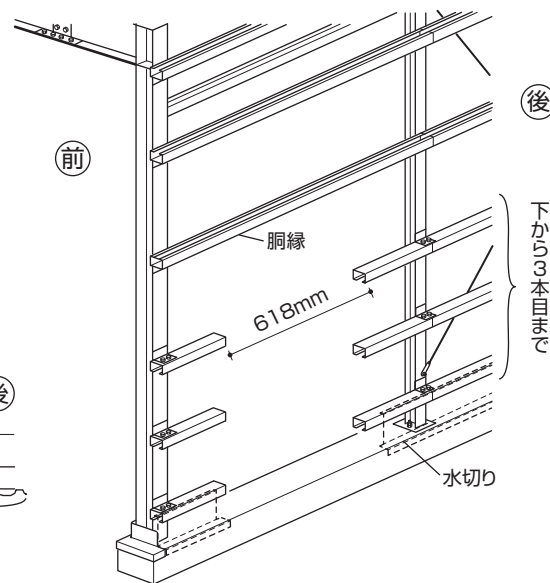
補助ドアを取り付ける部分とその対面はブレースを取り付けません。



【取り付け例】

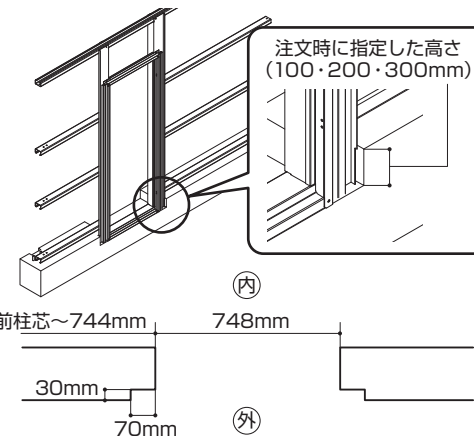


注意 ・現場カット、調整の位置は、壁の施工精度によって誤差が生じます。本体組説12壁の注意文を参照し、正しく施工してください。
・現地での基礎を切り欠いての高さ調整はできません。



基礎を切り欠いて補助ドアを下げて施工する場合

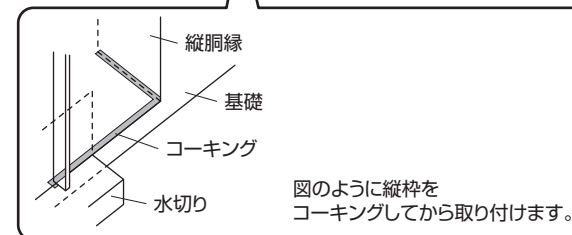
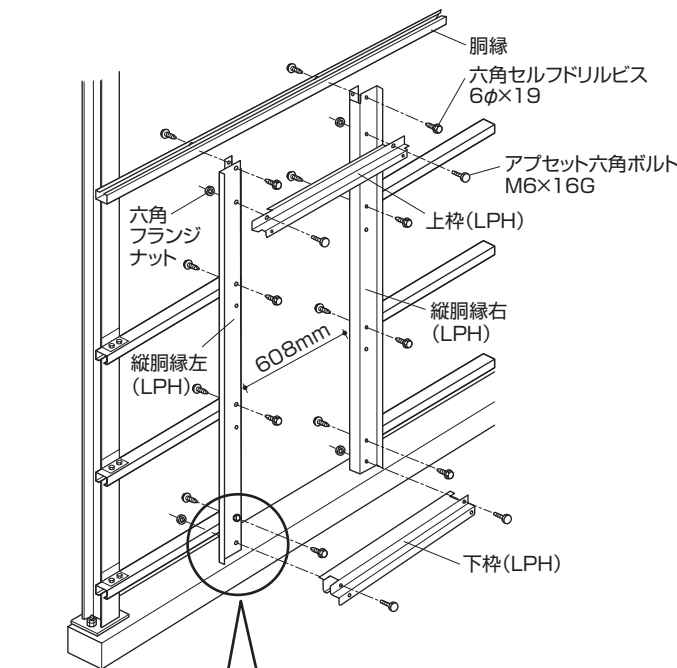
- ・標準より長い専用の縦胴縁が必要です。施工できる高さは、注文時に決まっており、組立時には変更できません。
- ・基礎は下図の寸法で欠きます。(100・200・300mm)
- ・縦胴縁以外の部材を基礎に合わせた位置までずらし、通常と同様の手順で固定します。



注意 基礎天端から補助ドアを下げる場合、標準より長い専用の縦胴縁になります。水切りと干渉する部分は、干渉部分の水切りをカットし、コーキングを施してください。

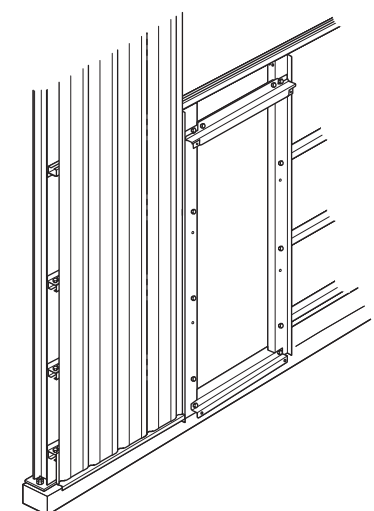
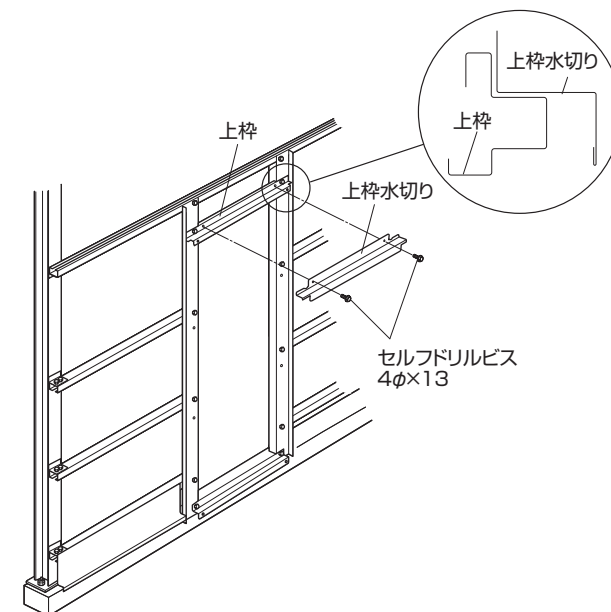
2 枠材の取り付け

- ①下から4本目の胴縁に縦胴縁(LPH)を仮留めします。
- ②上枠(LPH)を縦胴縁(LPH)に取り付けます。
- ③縦胴縁(LPH)に下枠(LPH)とアンカープレートOPを共締めし、ホールインアンカーM8×50で固定します。
- ④縦胴縁(LPH)を切断した胴縁に固定します。 ※縦胴縁の垂直と間隔608mmを確認してください。

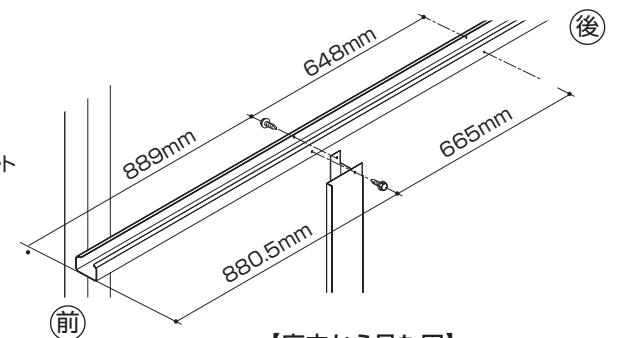


図のように縦枠をコーキングしてから取り付けます。

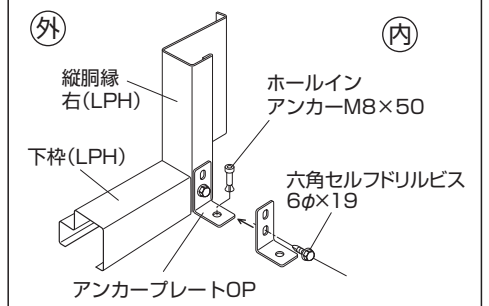
- ⑤上枠水切りを上枠に取り付けます。(セルフドリルビス4φ×13)
- ⑥壁を前側から順に、縦胴縁(LPH)まで取り付けます。
取り付け位置を200mmピッチでずらした場合、壁をL型にカットする必要があります。



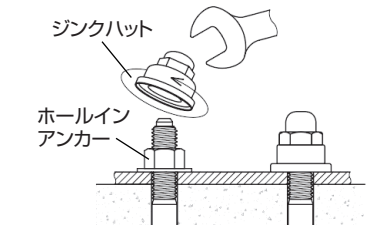
使用ボルト
①③④六角セルフドリルビス6φ×19
②③アプセット六角ボルトM6×16G、六角フランジナット
③ホールインアンカーM8×50
⑤⑥セルフドリルビス4φ×13



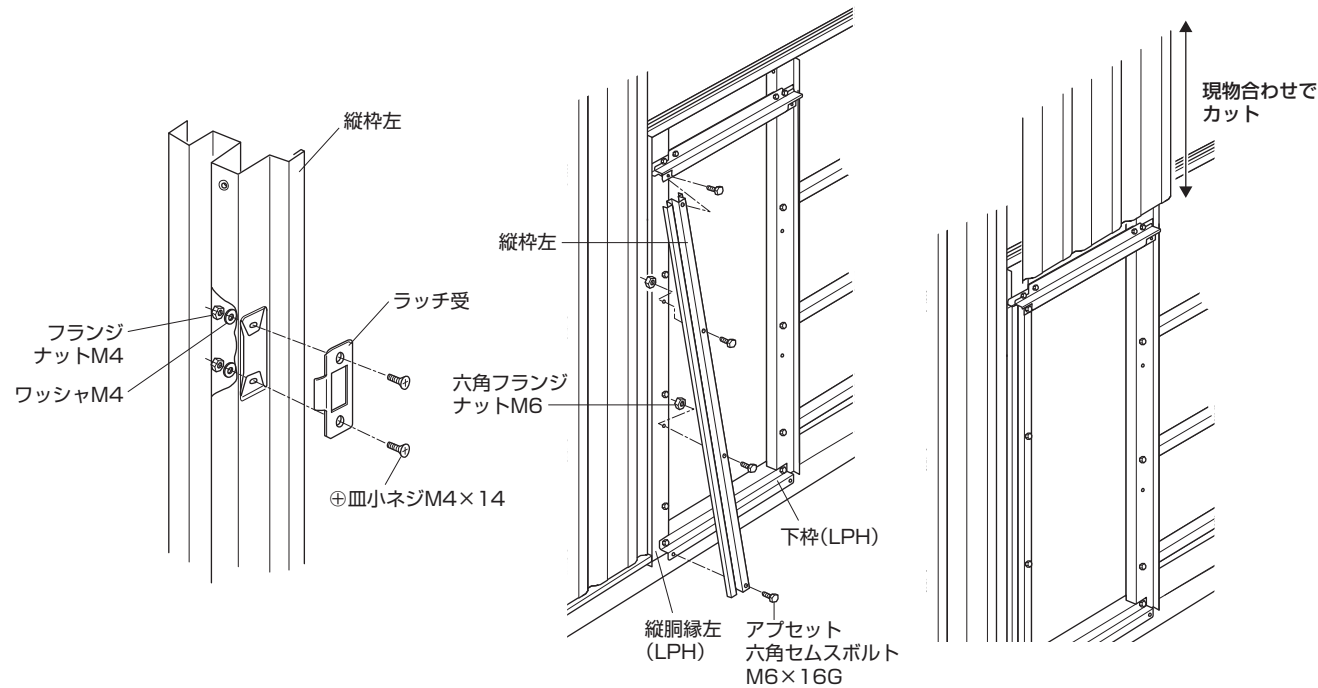
【庫内から見た図】



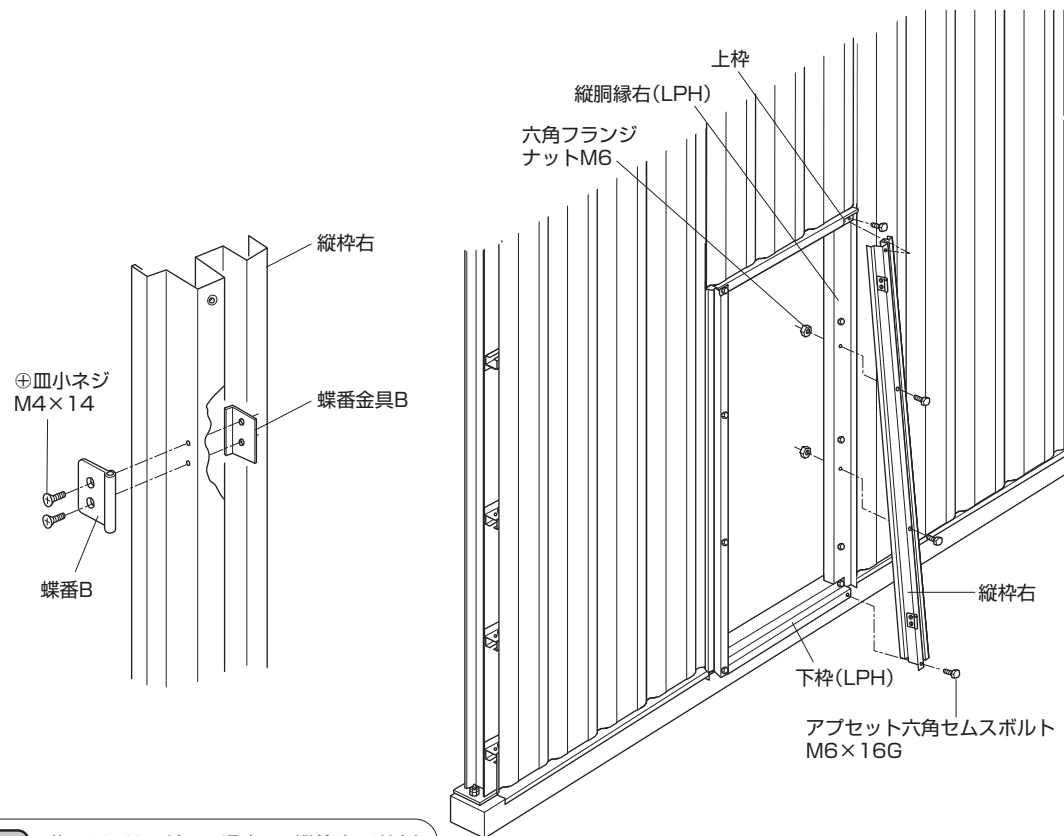
ホールインアンカーを施工後、ジंकハットを被せスパナまたはレンチ等で締め付けてください。



- ⑦ラッチ受を縦枠左に取り付けます。
- ⑧縦枠左を上枠の中へ差し込み、上枠・下枠(LPH)・縦胴縁左(LPH)に取り付けます。
- ⑨補助ドア上の壁を現物に合わせて切断します。※補助ドア上の壁の位置合わせを確認してください。
- ⑩補助ドア上の壁を取り付けます。(セルフドリルビス4φ×13)
- ⑪残りの壁を現物に合わせてカットし、胴縁に取り付けます。



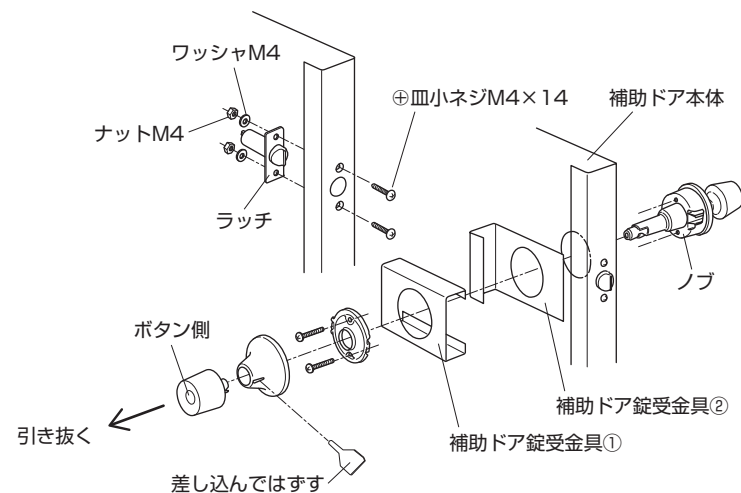
- ⑫蝶番を縦枠右に取り付けます。
- ⑬縦枠右を上枠の中へ差し込み、上枠・下枠(LPH)・縦胴縁右(LPH)に取り付けます。



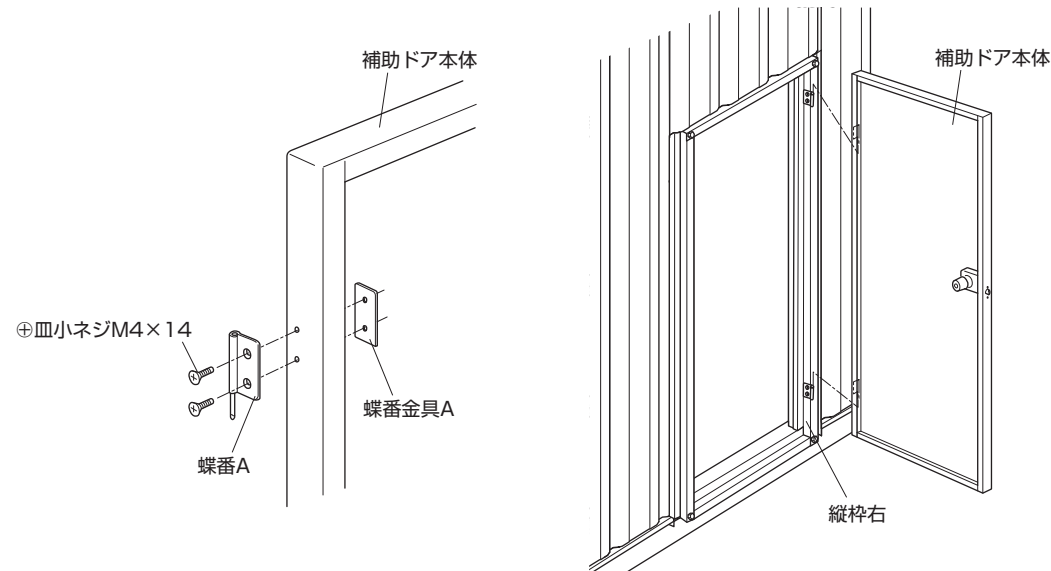
注意 逆の面に取り付ける場合は、縦枠右が前側、縦枠左が後側になります。

3 ドア本体の取り付け

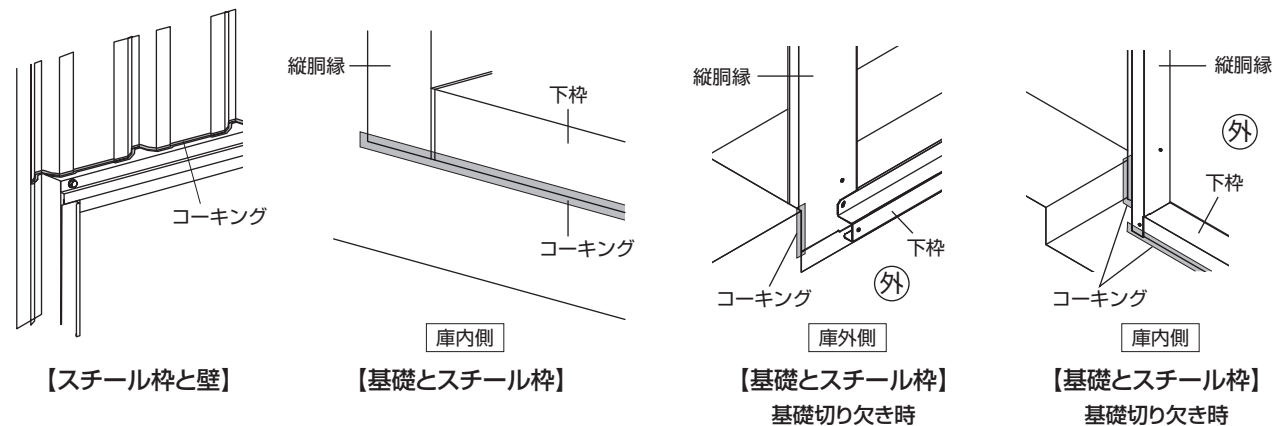
- ①錠セットに同梱されている組立説明書を参照し、ラッチおよびノブを補助ドア本体に取り付けます。



- ②蝶番を補助ドア本体に取り付けます。
- ③補助ドア本体を縦枠右に吊りこみます。



- ④スチール枠と壁の取り合い部などに、水が入らないようコーキングします。



ヨドコウ

LP_OP03_KS_2025A